



PRESS RELEASE

報道関係各位

2016年9月14日
一般財団法人津山慈風会 津山中央病院

中四国初、小児がんへの陽子線治療を開始しました

2016年9月13日 岡山大学・津山中央病院共同運用がん陽子線治療センターにて小児がん患者さんに対する陽子線治療を開始いたしました。

■内容

岡山大学・津山中央病院共同運用がん陽子線治療センターでは、本年度の診療報酬改定により4月から小児がんに対する陽子線治療が公的医療保険に収載されたことを受け、これまでに小児がん患者さんの治療体制を整え、当センターで一人目となる小児がん患者さんへの治療を9月13日より開始致しました。

■経緯や背景

陽子線治療は従来のエックス線による治療と比べ、放射線のエネルギーをよりがん病巣に集中させることができるため、高い治療効果を実現できるとともに正常組織の被曝を最小限にして長期的な合併症、二次発がんのリスクを少なくすることができると期待されており、小児腫瘍（限局性の固形悪性腫瘍に限る）の標準的治療として公的医療保険に収載されました。

保険診療が認められていなかった時期は約250～300万円といった高額な治療費がかかりましたが、保険収載されたことにより、治療に要する経済的な負担も大きく軽減されます。

【本件の問い合わせ先】一般財団法人津山慈風会 企画管理部 居森・黒本
電話 0868-21-8111 FAX 0868-21-8200 URL:<http://www.tch.or.jp>
〒708-0841 岡山県津山市川崎 1756